

情報元：奄美新聞社
日付：令和3年11月10日

内閣総理大臣賞に喜禎さん（喜界中） 3年

「税について」
作文 熊本国税局長賞に花輪さん（沖永良部）
高2年

熊本国税局は9日、全国納税貯蓄組合連合会と国税庁共催、2021年度の「中・高校生の税について」の入賞作品を発表した。中学生の部で、喜界中の喜禎あさひさん（喜界中3年）は「酒税と沖永良部高校の花輪富士翔さんが熊本国税局長をそれぞれ受賞した。」

「税についての作文」は、税をテーマに作文を書くことにより関心を持つこと。また次代を担う生徒たち

ちが、自身の経験・体験を通して税に関する理解を一層深めることが目的。中学生の部は1967年から、高校生の部は1962年から毎年実施している。

喜禎あさひさん（喜界中3年）は「酒税と曾祖父の誇り」、花輪富士翔さん（沖永良部高2年）は「プライマリバランス目標から考える税」の題目で同賞を受賞した。

応募総数は、▽中学生の部が328校（1万4290編）、▽高校生の部が123校（1万1363編）、部が内閣総理大臣賞1編、国税庁長官賞1編、全国納税貯蓄組合連合会会長賞6編、熊本国税局長賞5編、▽高校生

生の部が国税庁長官賞1編、熊本国税局長賞5編がそれぞれ選ばれた。